

中外製薬株式会社

広報IR部

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

TEL:(03)3273-0881

FAX:(03)3281-6607

E-mail:pr@chugai-pharm.co.jp

URL: http://www.chugai-pharm.co.jp



2011年10月6日

各 位

中外製薬、がん撲滅チャリティ「^おか^か 医と可笑し 2011」へ特別協賛

中外製薬株式会社〔本社：東京都中央区／社長：永山 治〕（以下、中外製薬）は、2011年12月23日に開催されるがん撲滅チャリティ「^おか^か 医と可笑し 2011」に特別協賛することをお知らせいたします。

本チャリティは2005年より毎年開催されており、その目的は、『がん患者会』が患者さんとご家族の苦しみを克服する心のケアの一翼を担い、疾患についての悩みや心配を相談できる身近な存在であることを知っていただくことです。また、がんについての正しい知識を啓発することにより、がんの不安や悩みのない明日を目指すことにあります。

7回目となる本年は、公益財団法人がん研究会有明病院 化学療法科・血液腫瘍科部長 畠清彦 先生による医療講演「くすりが出来るまで」と、落語家 立川談春 氏によるトークと独演会の2部構成で開催します。

本チャリティを主催する『2011 浅草がんチャリティ実行委員会』は、全国または関東で活動している28の患者会・患者支援団体で構成されています。会場では、各団体が工夫を凝らしたアイテムや活動記録を発表・展示します。なお、チケット代および協賛金の一部は、がん医療の向上を目指す活動資金として、『2011 浅草がんチャリティ実行委員会』に参加している各団体へ寄付されます。

中外製薬は、オンコロジー領域のトップ製薬企業として、「患者さんが希望をもって、前向きに立ち向かえるがん医療の実現」を目指し、今後も革新的で有用な医薬品と情報を継続的に提供するとともに、がん患者さんの支援につながるような活動を続けていきます。

以上

【ご参考】

中外製薬 Presents がん撲滅チャリティ「^{おか}医と可笑し 2011」概要

日 時：2011年12月23日（金・祝）15時（14時開場）

会 場：浅草公会堂

出 演：公益財団法人がん研究会有明病院 化学療法科・血液腫瘍科部長 畠清彦 先生
落語家 立川談春 氏

主 催：ニッポン放送、2011 浅草がんチャリティ実行委員会

後 援：財団法人日本対がん協会、台東区

特別協賛：中外製薬株式会社

チケット：3,500円（税込）

お問合せ・購入先：ちけっとぼーと TEL：03-5561-9001（平日 10～18時）

<イベントの内容>

- ・第一部：落語家 立川談春 氏によるトークです。
畠清彦 先生による医療講演「くすりが出るまで」です。
医薬品の開発から今話題の分子標的薬、がん治療では検診や早期発見・早期治療が大切であることを、市民の皆様にわかりやすくお話いただきます。
- ・第二部：落語家 立川談春 氏による独演会です。

<『2011 浅草がんチャリティ実行委員会』参加 28 団体>

●アイビー千葉 ●1.2の3で温泉に入る会東京 ●1.2の3萌の会 ●一般社団法人ティール & ホワイトトリボンプロジェクト ●NPO 法人女性特有のガンのサポートグループ オレンジティ ●NPO 法人がんサポートコミュニティ ●NPO 法人がんと共に生きる会 ●財団法人がんの子供を守る会 ●NPO 法人キャンサーネットジャパン ●NPO 法人グループ・ネクサス ●NPO 法人血液情報広場・つばさ ●NPO 法人脳腫瘍ネットワーク ●がん患者会 シャローム ●すくすく 網膜芽細胞腫の子どもをもつ家族の会 ●卵巣がん体験者の会 スマイリー ●ピンクリボンの会「ソフィア」 ●乳がん体験者の会 ソレイユ ●がん患者と家族・遺族の会 どんぐりの会 ●ねむの会 ●NPO 法人パンキャンジャパン ●NPO 法人千葉・在宅ケア市民ネットワーク ピュア ●NPO 法人ブーゲンビリア ●NPO 法人乳がんサポートグループ VOICE ●NPO 法人 HOPE★プロジェクト ●声を聴き合う患者たち&ネットワーク VOL-Net ●山梨まんまくらぶ ●やまぶきの会 ●リンパの会